

阿智村事務事業評価シート

事務事業名	村道除雪事業	担当者	建設農林課	管理建設係
-------	--------	-----	-------	-------

①事務事業の概要

総合計画での位置づけ	4. 自然と共生する、便利で安全安心な村／生活環境の整備／生活基盤の整備			
関連する主な計画等				
根拠法	村道新設改良及び維持管理規程			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施	<input checked="" type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 補助金交付	<input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他
事業の対象者	村民			
事業開始年	<input checked="" type="checkbox"/> 時期不明	事業の終期	<input checked="" type="checkbox"/> 終期末定	

②事務事業の計画(PPLAN)、取組(DO)

実施目的	積雪による交通の渋滞、通行止めなどは地域住民の日常生活に与える影響が非常に大きい。村道の除雪及び融雪を行い住民の安心・安全な生活を確保する。					
具体的取組	除雪、融雪剤散布作業					
実績・効果	除雪・融雪により、地域住民の生活道路の安全な通行を確保することができる。					

歳出の内訳 (千円)	項目	金額	項目	金額	項目	金額
		除雪運転手賃金	809			
	除雪業務委託料	8,352				
	融雪剤	3,682				

事業コスト	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	実績額 (千円)	42,161	49,135	12,843	18,335	18,335
うち一般財源	39,350	45,085	12,843	18,335	18,335	
うち補助金	2,811	4,050				
うち個人負担						
従事職員 (人)	正規職員	1	1	1	1	1
	臨時職員					

③評価(CHECK)

区分	個別判定	判定理由	総合判定	
必要性	住民のニーズは高いか	a	安全確保と機能確保のためニーズは高い	A
	手段、成果は妥当か	a	村と地域が除雪をしており効果がある	
	対象者の設定は妥当か	a	全村民を対象としている	
	村の関与は妥当か	a	村道なので村が行なうのが妥当	
有効性	期待された効果が得られたか	安全な交通を確保できた		A
効率性	コストの削減に努めたか	a	予算・人員を縮小することは不可能	A
	効率性を高める工夫はされたか	a	通常の積雪では余地なしと考えるが、大雪時の対応として県所有の除雪車を利用していただき、村道を除雪する。	
公平性	受益者負担は適切か	地元除雪は地域の皆さんに労務提供をいただいている		A
総合評価	A			

④改善(ACTION)

事業の方向性	継続・維持
課題	除雪を行う経路や順路等に対する苦情。各個人や法人で対応できる範囲の除雪・エンカル散布についての要請の電話等有り対処について苦慮している。
今後の取り組み	広報等により、住民の方々へ各自で出来る範囲の事は行って頂けるよう周知する。また、地元施行除雪費補助金等の利用も活用頂けるよう周知する。